



PROFILE

古川 直幸 なおゆき さん

今福町本町に住む33歳。
趣味はスポーツ観戦。家族は父母と猫2匹。独身。



市報 まつうら No. 62
平成23年2月1日発行

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは47-3011
ホームページアドレス <http://www.city.matsura.jp>

0956-721111 FAX 72-1115
鷹島町からは48-3011
Eメールアドレス matsura@city.matsura.jp
印刷／有限会社タイセイ印刷



■今月の表紙

1月4日に文化会館で行われた松浦市成人式のひとコマ。新成人の司会で行われた式には、来賓、保護者なども参加し、各地区の代表が新成人の名前を読み上げると、元気の良い返事が会場に響いていました。式が終わると新成人たちは、久しぶりに会った同級生と、この日のために準備したきれいな振袖、羽織袴、スーツ姿で、記念撮影を行い、遅くまで会場に残って思い出話に花を咲かせていました。

※次は、松尾 健次 けんじ さん(今福・仏坂)にバトンタッチ!

○職業・仕事内容
今福町で祖父の代から電器店をやっています。福岡から戻ってきて3年半になりますが、まだまだ悪戦苦闘の毎日です。技術が未熟な分、まずは元氣なあいさつと笑顔で接客するように心掛けています。

○目標・夢
目標は、まず父を超えること。そして今年7月24日のアナログ放送終了に伴い、今後さまざまな注文が出てくると思いますので、それに素早く対応できるようにさらなる技術や知識の向上を図りたいです。現在、今福町で青年部に入って花火大会やおくんちなど、いろいろな活動をしています。いかにせん高齢化が進んできました。もつと若い力を借りて、もつと今福の町を活性化できればいいですね。

■編集室から
新しい年になり(か)は、気持ちも新たに取材に励んでいます。
今月号の取材では、鬼火たきや百手講、もぐら打ちなど1年間の無病息災などを願うイベントにたくさん参加しました。今年1年、そのご利益で、大病にかからず、たくさんの幸運に恵まれることを願っています。

でも、今年は(か)も、「厄入り」といわれる年齢になり、「ご利益」と「厄」でプラスマイナスゼロの年になりそうです。市民の皆さまにとっても良い年となりますようお祈りいたします。(か)

イラスト (健)

■人の動き

※ () は、前月との比較

人口	25,700
	(-25)
男	12,290
	(-11)
女	13,410
	(-14)
世帯数	10,275
	(+7)

住民基本台帳から

平成23年1月1日現在

福岡まで1時間！ 西九州自動車道の一日も早い完成を！



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。